

全国妊娠SOSネットワーク

予期しない妊娠への相談対応研修～現場で役立つ知識を学ぶ～(パート1:基礎編)

県では、出産前後からの妊娠葛藤を抱える女性を早期に把握し、支援に繋げ、女性が抱える子育てにおける孤立感や不安感を解消していただくことが、乳幼児の児童虐待死等の未然防止に必要な取り組みであると考えております。そのため本年度の児童虐待防止対策における取組として、特定妊婦等の妊娠期にある女性や家庭状況について理解を深め、適切な相談支援と社会資源の活用を行うことができる手法を学ぶ専門研修を、下記のとおり開催します。また別日程で、「基礎編」の受講者を対象に「アドバンス編」も開催します。

◆基礎編 研修講師

- 佐藤 拓代 氏（全国妊娠SOSネットワーク代表理事）
公益社団法人母子保健推進会議会長、元大阪母子医療センター 母子保健情報センター長、医師
- 松岡 典子 氏（全国妊娠SOSネットワーク理事）
MCサポートセンターみっくみえ代表、助産師
- 赤尾 さく美 氏（全国妊娠SOSネットワーク理事）
一般社団法人ベアホープ理事、助産師
- 山本 直子 氏（外部講師）
母子生活支援施設ヒューマン かつらぎ 個別対応職員・相談員

◆研修内容

- ・思いがけない妊娠に悩む女性への専門的対応・相談員の質の向上
- ・妊娠SOS相談の現状と傾向
- ・相談者の抱える背景と課題
- ・地域の連携機関から学ぶ女性の福祉
- ・育てられない女性と子どもの福祉



- 日 時：令和4年1月7日（金） 9時30分～16時30分
- 会 場：奈良県立文化会館 2階 集会室A・B（奈良県奈良市登大路町6-2）
- 対象者：市町村児童福祉・母子保健担当課職員、児童相談所職員、保健師、助産師等
予期しない妊娠等を理由に悩んでいる女性や家族と関わる機会のある職員（県内在住/勤務）
- 定 員：70名（別日程のアドバンス編も参加可能な方を優先します）
- 参加料：無料
 - ・遅刻や早退がないようご注意ください。修了後に受講証をお渡し致します。
 - ・「基礎編」の受講者には「妊娠相談の現場で役立つ！妊娠SOS相談ガイドブック」（2019年10月改訂版）を配布致します。
 - ・奈良登大路自動車駐車場（徒歩4分）をご利用の場合、駐車券を会場までお持ちください。無料駐車券と引き換えさせていただきます。
 - ・本研修は、アドバンス助産師「ウイメンズヘルスケア：WHC」更新申請のWHC研修（予期せぬ妊娠をした女性の支援：6時間）として認められます。
- 後 援：日本助産実践能力推進協議会、母子保健推進会議



申し込み・お問い合わせ

Supported by  日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION



- 令和3年12月17日（金）までに、別紙申込書に記入し、下記のFAXまたはメールにて担当までお申し込みください。
- 奈良県文化・教育・くらし創造部 こども・女性局 こども家庭課 児童虐待対策係 担当：池西 西岡
電話：0742-27-8605 FAX：0742-27-8107
メールアドレス：ikenishi-shinji@office.pref.nara.lg.jp